

滋養たっぷり
徳地産自然薯

重源の郷グルメ



赤玉とろろそば



鶏めし

バームクーヘン生クリーム



特選冷やしもりそばとろろ

そばと自然薯は、日本の伝統的な食の一部であり、特に重源上人の時代から古く伝わる食文化として知られています。(当時は雑炊や粥、蕎麦掻、蕎麦焼きなどで食していました。現在の形は江戸時代になってからと言われています。)重源上人の時代には、そばは耐寒性があり、痩せた土地でも育ちやすいことから、主食として重宝されました。一方、自然薯はその豊富な栄養価と滋養強壮効果から、当時の人々にとって貴重な食材でした。これらの食材は、地域の風土に根ざしたものであり、伝統的な調理法とともに受け継がれてきました。現代においても、そばと自然薯はその美味しさだけでなく、健康への効果が広く認識されており、季節の味わいとして多くの人々に親しまれています。

重源の郷(ちょうげんのさと)は、山口市徳地地域に位置する自然豊かな施設で、歴史と文化を体験できる場所です。この施設は、徳地の伝統的な技術を学ぶことができる体験型の施設です。園内にはかやぶき屋根が特徴の伝統工芸の工房が点在しており、木工や紙漉き、そば打ちなどのワークショップに参加することができます。また、四季折々の美しい自然を感じる散策路や、地元食材を使ったレストランも完備されています。

営業時間	5月～10月 9:30～17:00(最終受付:16時30分) 11月～4月 9:30～16:30(最終受付:16時00分)
入郷料	大人 520円 小・中学生 310円
定休日	水曜日(休日の場合は営業、翌日休業)
駐車場	160台
アクセス	中国自動車道徳地I.C.より車で約10分



〒747-0235 山口市徳地 徳地深谷1137番

お問合せ先

☎0835-52-1250



ウェブサイト



Instagram



公式LINE

花づくし
旨いものづくし
心づくし



重源の郷

CHOGEN NO SATO

重源上人と徳地地域について

重源上人は、鎌倉時代に東大寺の再建を主導した僧侶であり、その過程で徳地地域から良質な木材を調達しました。徳地の人々は、彼の活動を支え、地域全体が再建事業に貢献したとされています。これにより、重源と徳地の間には深い歴史的なつながりが形成されました。

お花と紅葉の見頃

さくら	3～4月ごろ
あじさい	5～6月ごろ
花しょうぶ	5～6月ごろ
ひがんばん	9～10月ごろ
紅葉	10～11月ごろ
いちよう	10～11月ごろ

ほかにも様々な植物を通年ご覧いただけます！

凡例

AED トイレ 多目的トイレ

オストメイト対応トイレ おむつ交換所

園内シャトルバス乗り場(無料)



様々な体験ができるかやぶき屋根

木工体験

木工体験は、自然の素材と触れ合いながら、自分の手で形を作り出す楽しさを味わえる素晴らしい機会です。初心者でも簡単な小物から始められます。



そば打ち体験

徳地の達人から直接そば打ちを学ぶことができます。そばの奥深い歴史と文化を肌で感じるができます。



徳地和紙・紙漉き体験

日本の伝統的な手漉き和紙作りを体験できる貴重な機会です。自分だけのオリジナル和紙を作ることができます。



千年椿

(椿の大木)

浮橋神社

展望台

親水広場

とくち浪漫

(焼きたてバウムクーヘン)

山すべり台

森のお食事処

庄屋

釣り堀茶屋

(そば打ち体験)

徳地文化

伝承館

水生植物池

花しょうぶ・水仙

ひがんばん

かじかの里

美濃古(季節料理)

要予約

匠

(木工体験)

予約制

しらなみ

白波(紙漉き体験)

予約制